

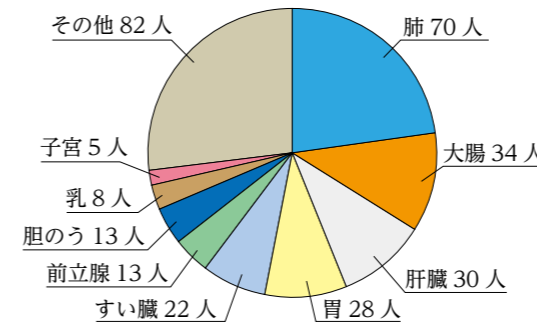
# いきいき健康情報 vol.65

このコーナーでは、市民の皆さんの健康づくりに役立つ情報を掲載します。



## がん検診

【図1】 本市の部位別がん死亡者数(平成28年)



がんは、日本人の死因第1位で、2人に1人がかかる病気です。しかし、早期に発見すれば約9割が治るといわれています。本市で平成28年中にがんが原因で亡くなった方は305人(男性168人、女性137人)で、総死亡者数の約4分の1を占めています。また、がん死亡者数の部位別内訳は図1のとおりで、肺がん、大腸がん、肝臓がん、胃がんの4つで半数以上を占めています。男女別に見ると、表1のとおり男女で違いがありますが、男女共に肺がんが最多となっています。

【表1】 平成28年がんの死亡者数(男女別)

	男 性	女 性
1位	肺がん 46人	肺がん 24人
2位	肝臓がん 18人	大腸がん 18人
3位	大腸がん 16人	胃がん 13人

【表2】 本市がん検診受診者数とがん発見者数

病 名	対 象 者	平成27年度		平成28年度	
		受診者数	がん発見者数	受診者数	がん発見者数
肺がん	40歳以上の男性・女性	12,289	5	11,922	10
		8,176	15	7,663	15
大腸がん	40歳以上の男性・女性	4,032	2	3,530	8
		6,382	18	6,455	14
胃がん	50歳以上の男性	4,292	8	4,506	9
		5,483	4	5,840	0
前立腺がん	50歳以上の男性	4,292	8	4,506	9
		4,292	8	4,506	9
乳がん	40歳以上の女性	4,292	8	4,506	9
		4,292	8	4,506	9
子宮がん	20歳以上の女性	4,292	8	4,506	9
		4,292	8	4,506	9

【表3】 平成31年度 実施予定のがん検診と個人負担額

検 診 名	対 象 者	個人負担額(予定)	
		集団検診(郵送検診)	病院検診
肺がん	40歳以上の男性・女性	250円	1,800円
大腸がん		550円	
胃がん		750円	
前立腺がん	50歳以上の男性	1,000円	1,000円
乳がん	40歳以上の女性	40歳代 1,700円	1,800円
		50歳以上 1,000円	
子宮がん	20歳以上の女性	650円	1,300円

\* 75歳以上の方、非課税・生活保護世帯に属する方は無料です。

**毎年がん検診を受けていますか？**  
がん検診の目的は、がんを早期に見出し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡者を減少させることです。早期のがんは自覚症状がない場合が多く、症状が出て発見されたときは、既に進行がんになっているケースが少なくありません。本市のがん検診の受診状況は、表2のとおりです。がんの早期発見のため、自覚症状がなくても、各種検診を定期的に受診し、自らの健康状態の確認に役立ててください。

対象者に対して、1月下旬に「平成31年度がん検診申込票」を送付しています。平成31年度分からは「郵送検診」から選べるようになり、「会場まで遠くて不便」「秘がちで検診日に便を取るのが難しい」という方には郵送検診がおすすめです。  
**がん検診の日程と料金**  
がん検診の日程については、ホームページ上および「広報薩摩川内」に掲載予定です。がん検診の料金については、表3のとおりです。

### 躍進

## 薩摩川内市 体育協会

Vol. 44

市体育協会の加盟団体から、今回は中学校体育連盟を紹介いたします。

【団体の紹介】  
川薩地区中学校体育連盟は、市内の14中学校(川内北・川内中央・川内南・水引・平成・れいめい・樋脇・入来・東郷・祁答院・里・上甕・海陽・海星)とさつま町の4中学校の計18校で組織しています。川薩地区内の中学校体育を振興し、生徒の体力の向上に努め、スポーツの発展を図ることを目的として、次の事業に取り組んでいます。

- 中学校体育振興に関する調査・研究・講習
- 生徒・教職員による諸行事の企画・運営
- 中学校体育関係団体との情報共有、連携
- その他、目的達成に必要な事業



また、陸上競技・駅伝・フットニス・柔道・剣道・卓球・バスケットボール・バレーボール・ソフトボール・軟式野球・サッカー・ホッケー・水泳などの専門部があり、それぞれの専門部がさまざまな事業を行っています。

【活動内容】  
○陸上競技大会(5月)  
○地区総合体育大会(6月) 専門部のうち、陸上競技・水泳・駅伝を除く全ての競技で、県大会予選となる地区大会を行います。



○川薩・出水・伊佐地区水泳競技大会(6月)

○駅伝競技大会(9月)



○川薩地区新人大会(10月) それまで部活動をけん引していた3年生が引退し、新チームで出場する大会です。



### 【今後の活動】

昨年3月、生徒にとって望ましいスポーツ環境を構築し、地域や学校の実態に応じて運動部活動が多様な形で実施されるよう、スポーツ庁が「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定しました。各自自治体においても、活動方針の策定への具体的な検討や対応が進められています。

当連盟としても、県中学校体育連盟および全ての地域の学校と連携を図り、今後も運動部活動の適切な運営を進められるよう、取り組んでいます。また、ガイドラインの策定により運動部活動の活動時間などが制限されるため、

生徒たちのやる気をそがないように、短い練習時間でも効率的に充実した練習ができるような工夫・改善をしたいと考えています。



### 【役員】

▼会長 辻 慎一郎  
▼理事長 今給黎 正

### 【問合先】

川薩地区中学校体育連盟事務局(川内中央中学校内)  
☎(23)5200



【問合先】=市民健康課(川内保健センター内) ☎(22)8811